



## 休み中に読んでほしい本 第8号

成瀬高校では毎年小冊子「夏休みに読んでほしい本」を1年生の皆さんにお配りしていますが、今回、先生方の協力を得て、そこから抜粋し、新作も含めWeb版で再開の日まで定期的にお届けすることにしました。

### 『後宮の烏 1～』 白川 紺子 著 既刊4冊 (集英社オレンジ文庫)

「後宮」の文字に目が行き購入しました。切り刻まれた神の体から生まれたとする島国「宵(しょう)」。その宮城(きゅうじょう)の後宮奥深く、漆黒の殿舎に烏妃(うひ)と呼ばれる后が住む ---- 。人を遠ざけてきた烏妃と、当代の若き皇帝が関わった事で進む王朝ホラーミステリーです。16歳の烏妃が悩みつつも、人との関わりで新たな成長を見せて行くところも楽しみです。(広報部, 理科 : S)

### 『英雄の書 上・下』 宮部 みゆき 著 全2冊 (新潮文庫)

世の中が「現実に見えるものだけでない」と考えたことがあるかな? 兄思いの小学生の少女が踏み込んでしまう異世界での冒険劇です。この書を読んだ後に同著者による『悲嘆の門』を続けて読むことを勧めます。(広報部, 英語科 : S)

### 『毎日読みたい365日の広告コピー』 WRITES PUBLISHING 編 ライツ社

疲れた時、アイデアが欲しい時、ご褒美気分の時、よく手にとっています。短い言葉の力ってなんてすごいんだろうと思い、何度も読み返し、付箋だらけです。

その中から私が気に入っている広告コピーをいくつか紹介します。

☆「すきだけど、いつも一緒にいたいわけじゃない。」【23区/オンワード】2008年

☆『やっとできた』は『やればできる』を教えてくれる。【日本教育大学院大学】2013年

☆「誰から教わらなくても、人は人を好きになる。」【そごう・西武】2009年

どこからでも、気軽な気持ちでページが開けます。あなたのためにおきを見つけてくださいね。もし読んだ人がいたら、お気に入りコピーを聞かせてください。

(広報部, 体育科 : A)

最終号=臨時増刊第3号は動画での特集記事のため、

1・2年生にはClassiで、3年生にはPW付きでHPにアップロードします。